

江戸時代の面影を残すまち並み バリアフリーを先駆的に取り組む 観光地

江戸時代の面影を残す古いまち並みや高山祭、温泉などの資源を活かして、官民一体となり外国人観光客の誘致に取り組んだ結果、平成18年には、平成14年の2倍の約11万人の外国人が宿泊。

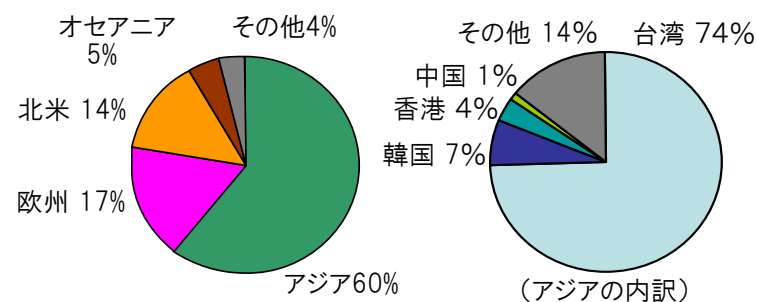


外国人観光客でにぎわう古いまち並(上三之町)

外国人宿泊者数

高山市観光課調べ

平成14年(2002)	4.8万人
平成15年(2003)	4.8万人
平成16年(2004)	6.1万人
平成17年(2005)	9.0万人
平成18年(2006)	10.7万人



魅力

歴史・文化

まちめぐり・まち景観

買い物

江戸時代の面影が残る「古いまち並み」

城下町として発展したまち並みには、町家の出格子や老舗の暖簾が連なり、江戸時代の面影を残す。国選定伝統的建造物群保存地区。



古いまち並み(上三之町)



春の高山祭

日本三大美祭「高山祭」

春と秋に行われる高山祭の華は、豪華絢爛な屋台。からくり奉納や、提灯を灯した屋台が町を一巡する夜祭は、人々の心を魅了する。



陣屋前朝市

とれたて新鮮「朝市」

陣屋前と宮川沿いの2か所に朝市があり、新鮮な野菜や果物、手づくりの漬物などが並び、地元のおばちゃん達とのやりとりが心を和ませる。

取組

PR・誘致活動

案内・情報提供

景観保全・環境整備

人材育成

「外国人が一人歩きできるまち」をめざして



外国語散策マップ

多様化する外国人観光客に対応するため、散策マップを6言語(英語、中国簡体、中国繁体、韓国語、イタリア語、フランス語)で制作。ホームページは10言語(英語、中国簡体、中国繁体、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語)で情報発信。また、市街地の案内標識も多言語併記で整備。

バリアフリーのまちづくり

「住みよいまち、行きよいまち」の基本理念のもと、ハード面では、道路の段差解消や多目的トイレの設置、車椅子の貸出、福祉バスなどを整備。ソフト面では、外国人や障がい者のモニターツアーを実施し課題を抽出。それをもとに「おもてなし研修会」の実施や、「おもてなしマニュアル」を制作。



多目的トイレ

高山市観光課

TEL:0577-32-3333

URL: <http://www.hida.jp>